

村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場対策 についての県からのお知らせ

1月号

平成31年1月1日
宮 城 県

発行：竹の内産廃処分場対策室
電話：022-211-2691

1 第28回村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場生活環境影響調査評価委員会

第28回村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場生活環境影響調査評価委員会が平成30年12月19日（水）に開催され、調査結果の評価に関する審議等がなされました。

(1) 審議事項

- ①村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場生活環境影響調査報告書（案）について
- ②村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場生活環境影響調査評価委員会の所掌事務について

(2) 報告事項

竹の内産廃処分場隣接地の焼却施設の撤去に係る実施計画について

後日、議事録等をホームページ（<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/takenouchi/>）に掲載いたします。

2 焼却施設に関する住民説明会について

平成30年12月20日（木）に竹の内産廃処分場隣接地の焼却施設の撤去に係る実施設計について、住民説明会を開催しました。県が行政代執行により焼却施設を撤去することとした経緯や、撤去工事の方法等について説明し、出席者の皆様から御質問や御意見をいただきました。

- (1) 開催日時 平成30年12月20日（木）午後7時から午後8時45分まで
- (2) 開催場所 村田町沼辺地区公民館
- (3) 説明事項 焼却施設の撤去方法やスケジュール等について
- (4) 出席者 地元の皆様、村田町関係者など（33名）

3 硫化水素モニタリング結果（11月）について

処分場内で発生した硫化水素の状況を、24時間連続で調査しています。

11月の調査結果は次のとおりでした。

(1) 測定期間

平成30年11月1日（木）から平成30年11月30日（金）まで

(2) 測定地点

測定地点1：発生ガス処理施設付近

測定地点2：村田第二中学校

(3) 測定結果

	硫化水素の最大 濃度 (ppm)	認知閾値濃度* ¹ 超過回数 (回)	規制基準濃度* ² 超過回数 (回)	全測定回数* ³ (回)
測定地点1	0	0	0	86,304
測定地点2	0	0	0	83,549

*1 認知閾値濃度：硫化水素のにおいであることがわかる弱いにおい(0.006ppm)。

*2 規制基準濃度：悪臭防止法を準用した場合に硫化水素の規制基準として示される濃度範囲のうち最も低い濃度(0.02ppm)。

*3 全測定回数：機器点検等による欠測を除いた全測定回数。

4 発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査の結果（11月）について

処分場の状況を把握するため、毎月、場内の観測井戸で、発生するガスの硫化水素等の濃度を調査するとともに、場内浸透水、下流地下水及び放流水の水質調査を実施しています。

11月の調査結果は裏面のとおりでした。

(1) 調査日 平成30年11月6日(火)

(2) 調査地点 26地点

(3) 調査結果

調査年月日:平成30年11月6日(気圧:1,019hPa)

地点名		浸透水観測井戸																	
調査項目		7-2	7-4	H16-10	H16-11	No.3	No.3a	No.3b	No.5	No.5a	No.5b	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	H26-3a	H26-3b	
水位	(m)	-2.30	-2.34	-2.33	-3.05	-	-	-1.37	-	-	-2.90	-2.93	-2.13	-17.60	-2.58	-2.87	-1.25	-1.32	
孔内温度(管頭下1m)	(℃)	18.1	16.8	14.8	15.4	15.8	15.6	17.1	16.5	15.9	18.8	15.8	14.8	18.4	17.7	15.6	16.7	16.8	
気温	(℃)	16.6	16.2	15.9	15.9	16.3	15.9	16.2	16.3	16.2	15.8	16.9	16.0	16.8	16.5	15.4	14.9	15.1	
水質	水温	(℃)	20.8	19.8	19.6	18.9	-	-	18.4	-	-	22.1	20.1	18.1	16.2	20.7	18.5	17.0	16.5
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	-	-	50以上	-	-	50以上	50以上	46	50以上	50以上	50以上	33	50以上
	pH		6.9	6.9	7.8	7.3	-	-	7.6	-	-	7.0	7.3	7.5	8.2	7.2	7.4	7.2	7.0
	硫酸イオン	(mg/l)	0.3	0.1	0.6	0.3	-	-	0.8	-	-	44	0.2	40	6.8	0.2	0.3	2.5	0.1
	塩化物イオン	(mg/l)	9	10	110	130	-	-	29	-	-	17	120	230	36	140	69	27	34
	電気伝導率	(mS/m)	120	58	120	220	-	-	60	-	-	150	220	140	50	260	120	99	100
	酸化還元電位 (mV)	120	100	56	100	-	-	74	-	-	48	75	-10	38	110	72	130	130	
発生ガス	硫化水素	(ppm)	0.2未満	3.0	0.2未満	0.2未満	0.8	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	58	0.3	0.2未満	0.2未満	0.2未満
	二酸化炭素	(%)	4.0	4.5	0.3	0.9	2.8	2.5	1.8	13	9.5	3.8	2.0	3.8	0.25未満	6.0	1.8	0.25未満	0.25未満
	酸素	(%)	18	11	13	18	6未満	15	16	6未満	6未満	14	15	8	6未満	8	16	21	20
	メタン	(%)	0	36	32	1	69	0	14	0	2	1	37	47	36	55	19	0	0
	発生ガス量	(L/min)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.02	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.12	0.92	0.03	0.01未満	0.01未満

地点名		下流地下水観測井戸								放流水	
調査項目		Loc.1	Loc.1a	Loc.1b	H16-1b	H16-15	H26-1a	H26-1b	H26-2		
水位	(m)	-0.71	-0.66	-0.39	-0.79	-0.55	-1.07	-1.20	-0.90	-	
水質	水温	(℃)	17.5	17.1	17.1	16.6	16.0	18.0	18.0	16.2	12.1
	透視度	(cm)	50以上	50以上	25	10	50以上	50以上	50以上	9	50以上
	pH		7.7	7.4	7.4	6.6	7.2	7.5	8.0	6.6	8.0
	硫酸イオン	(mg/l)	33	0.1	0.1未満	0.3	49	5.3	32	0.5	2.6
	塩化物イオン	(mg/l)	180	140	140	13	36	19	170	81	110
	電気伝導率	(mS/m)	87	110	83	37	56	45	62	62	170
	酸化還元電位 (mV)	300	90	150	220	380	200	260	160	270	

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値です。

※ 地点名7-2, 7-4, H16-10, H16-11, No.3a, No.3b, No.5a, No.5bでは、発生したガスを活性炭塔で吸着処理しています。処理後の硫化水素濃度はいずれも0.2ppm未満でした。
なお、掲載している発生ガスの数値は、処理を行う前のデータです。

※ 処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水と放流水を毎月測定しています。(Loc.1a, Loc.1bは平成23年度から測定を開始しています。)



5 1月の環境調査等について

今月は次のとおり環境調査や巡回点検を実施する予定です。

(1) 環境調査(調査日は天候等により変更する場合があります。)

① 発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査・・・1月8日(火)

処分場内の観測井戸17地点で発生しているガスの量や硫化水素濃度等を調査します。また、処分場内の観測井戸から採取する浸透水、処分場下流側や場外の観測井戸から採取する地下水及び放流水の水質調査を行います。

② 水質調査・・・1月30日(水)

処分場内や周辺の観測井戸から採取する浸透水又は地下水、放流水及び荒川の河川水の水質調査を実施します。また、処分場内外の観測井戸22地点で地中温度調査を行います。

(2) 巡回点検

処分場の巡回点検を毎週2回及び随時実施して、処分場の覆土や発生ガス処理施設等の点検を行い、処分場の適切な維持管理に努めています。